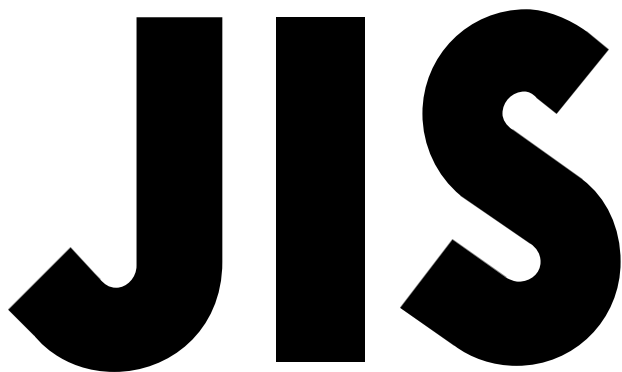




軽量気泡コンクリートパネル（ALC パネル）

JIS A 5416 : 2025

（一般社団法人 ALC 協会/JSA）

令和 7 年 5 月 20 日 改正

日本産業標準調査会 審議

（日本規格協会 発行）

日本産業標準調査会標準第一部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	清 家 剛	東京大学
(委員)	相 原 康 生	独立行政法人住宅金融支援機構
	太 田 啓 明	一般社団法人住宅生産団体連合会（三井ホーム株式会社）
	鹿 毛 忠 継	国立研究開発法人建築研究所
	木 村 たま代	主婦連合会
	釘 宮 悦 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	古 賀 純 子	芝浦工業大学
	輿 石 直 幸	一般社団法人日本建築学会（早稲田大学）
	小 山 明 男	明治大学
	高 橋 幹 雄	一般社団法人日本建設業連合会（株式会社竹中工務店）
	高 橋 光 明	国土交通省大臣官房官庁営繕部
	永 井 香 織	日本大学
	萩 原 伸 治	一般財団法人建材試験センター
	花 島 完 治	断熱・保温規格協議会
	吉 田 可保里	T&T パートナース法律事務所

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 47.3.1 改正：令和 7.5.20

官 報 掲 載 日：令和 7.5.20

原 案 作 成 者：一般社団法人 ALC 協会

（〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-24-4 9 STAGE kanda TEL 03-5256-0432）

一般財団法人日本規格協会

（〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28 三田 Avanti TEL 050-1742-6017）

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会（部会長 田辺 新一）

審議専門委員会：建築技術専門委員会（委員長 清家 剛）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省イノベーション・環境局 国際標準課（〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 種類	3
4.1 厚形パネル	3
4.2 薄形パネル	4
5 品質	4
5.1 ALC の品質	4
5.2 ALC パネルの品質	4
6 寸法及び許容差	6
6.1 厚形パネルの寸法	6
6.2 薄形パネルの寸法	7
6.3 ALC パネルの寸法許容差	7
6.4 コーナーパネルの直角度	8
7 材料	8
7.1 原料	8
7.2 補強材	9
7.3 埋設部品	9
7.4 防せい材	9
8 製造	9
9 試験	9
9.1 試験体の大きさ及び数	9
9.2 ALC の圧縮強度及び密度試験	10
9.3 ALC の乾燥収縮率試験	12
9.4 ALC パネルの断熱性能試験	13
9.5 ALC パネルの曲げ強さ試験	14
9.6 埋設部品の引抜き強さ試験	17
9.7 防せい性能試験	17
9.8 ALC パネルの寸法測定試験	19
10 検査	22
11 表示	23
11.1 厚形パネルの表示	23
11.2 薄形パネルの表示	23
附属書 A (規定) ALC パネルの見掛けの熱伝導率の試験方法 (校正熱箱法)	24
附属書 B (規定) 埋設部品の引抜き強さ試験方法	26

	ページ
附属書 C（参考）模様深さの大きい ALC パネルの例	28
附属書 D（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表	29
解 説	35

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人 ALC 協会及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS A 5416:2016** は改正され、この規格に置き換えられた。

なお、令和 8 年 5 月 19 日までの間は、産業標準化法第 30 条第 1 項等の関係条項の規定に基づく JIS マーク表示認証において、**JIS A 5416:2016** を適用してもよい。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

白 紙

軽量気泡コンクリートパネル（ALC パネル）

Autoclaved lightweight aerated concrete panels

1 適用範囲

この規格は、石灰質原料及びけい酸質原料を主原料とし、オートクレーブ養生した軽量気泡コンクリート（以下、ALC という。）に鉄筋などの補強材を埋め込んだ、主に建築物に用いるパネル（以下、ALC パネルという。）について規定する。なお、技術上重要な改正に関する旧規格との対比を、**附属書 D** に示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS A 0202 断熱用語

JIS A 1129-3 モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法－第 3 部：ダイヤルゲージ方法

JIS A 1412-1 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第 1 部：保護熱板法（GHP 法）

JIS A 1412-2 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第 2 部：熱流計法（HFM 法）

JIS A 1420 建築用構成材の断熱性測定方法－校正熱箱法及び保護熱箱法

JIS A 5505 メタルラス

JIS B 7506 ブロックゲージ

JIS B 7507 製品の幾何特性仕様（GPS）－寸法測定機－ノギス

JIS B 7512 鋼製巻尺

JIS B 7516 金属製直尺

JIS B 7518 製品の幾何特性仕様（GPS）－寸法測定器－デプスゲージ

JIS B 7524 すきまゲージ

JIS B 7526 直角定規

JIS B 7534 金属製角度直尺

JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材

JIS G 3113 自動車構造用熱間圧延鋼板及び鋼帯

JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯

JIS G 3351 エキスパンドメタル

JIS G 3445 機械構造用炭素鋼鋼管

JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼－第 2 部：線

JIS G 3532 鉄線